

議会で、寄地区は合併処理浄化槽で整備していく  
答申をいただいた。今後、

## 収支・財政

合併処理浄化槽の整備計画を作成する。

**質** 一般会計と国保特別会計で、収納対策員をそれぞれ1名、合計2名配置しているが、町税と国民健康保険税だけ徴収しているのか。徴収額はどれくらいか。

**答** (税務課)  
町税と国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料を併せて徴収している。徴収額は、1500万円程になる。

**質** 東京では、民間に徴収を委託しているところがあるが、民間委託も考えてはどうか。

**答** (税務課)

民間委託のコストやどこまでやるのかを研究している。他市町村とも研究しながら、より良い方法を考えている。

**質** 29年度決算における

実質公債費比率はどのくらいか。

**答** (政策推進課)

28年度より0.2ポイント下がり5.7%となっている。

**質** 今後の実質公債費比率の見込みはどのようになるか。

**答** (政策推進課)

学校建設を見込むと、

実質公債費比率とは、地方公共団体の借入金(地方債)の返済額(公債費)の大きさを、その地方公共団体の財政規模に対する割合で表したものです。

18%以上だと、新たな借金をするために国や都道府県の許可が必要。25%以上だと借金を制限されます。

最大11%ぐらいまで上がっている予定。これには駅周辺の整備は見込んでいないので、その都度提示していく。

**質** 女性活躍推進計画策定委託料1240万円の成果と、今後の進め方はどのようになるか。

**答** (定住少子化担当室)  
男女共同参画社会基本法等に基づき男女共同参画プラン、女性活躍総合戦略の2つの計画を策定した。町民の皆さまにも意識を持っていただくため、既にセミナーや勉強会を実施している。

**質** 都市整備事業費の不用額が相当あるが、その



計画書に基づき事業展開される



南口整備は今後も予定されている

**理由を説明されたい。**

**答** (まちづくり課)

南口駅前広場整備工事に伴う用地買収費及び建物補償が、契約に至らなかったことで、不用額に計上した。

**質** 南口駅前広場整備事業の進捗状況は、どのようになっているか。

**答** (まちづくり課)

全体事業費は12億1千万円程を予定しており、29年度までに6億1千万円程を支出している。残りの事業は、用地取得・建物の補償、駅前の広場の歩道、エレベーター等の工事がある。

## 平成29年度 会計別決算の状況

9会計の歳入決算額 ⇒ 82億2701万円 前年度比 +3.8%

※ 1万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。



①国民健康保険事業特別会計	17億2947万円	②介護保険事業特別会計	10億5194万円
③その他6会計の合計	8億6764万円		
・下水道事業特別会計	3億4624万円	・上水道事業会計	2億2133万円
・後期高齢者医療特別会計	1億7961万円	・国保診療所事業特別会計	7464万円
・寄簡易水道事業特別会計	3912万円	・用地取得特別会計	670万円

**自主財源** … 市町村が独自に調達できる財源 ⇒ 町税、手数料、使用料、諸収入、分担金 他  
**依存財源** … 国や県から交付される財源や借金 ⇒ 地方交付税、国県支出金、町債 他